

第4学年 社会科

教科目標

- 1 地域の産業や消費生活の様子、人々の健康な生活や安全を守るための諸活動について理解できるようにし、地域社会の一員としての自覚をもつようにします。
- 2 地域の地理的環境、人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きについて理解できるようにし、地域社会に対する誇りと愛情を育てるようにします。
- 3 地域における社会的事象を観察、調査し、地図や各種の具体的資料を効果的に活用し、調べたことを表現するとともに、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて考える力を育てるようにします。

学習計画

月	単元・題材名	時	学 習 活 動
4 5 6 7	○けんこうなくらしを守る ・くらしをささえる水 ・ごみのしより	27	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の中で水がどのような場面で使われているかを調べたり、必要な飲料水が確保される仕組みを見学したりして意欲的に調べる。 ・浄水場や水道資料館を見学し、わかったことを絵、文章、グラフなどに表す。 ・飲料水が家庭に配られるまでの仕組みがわかる。 ・飲料水の確保の事業は計画的に進められていることを知る。 ・自分の家や学校のごみを調べ、ごみのしまつの仕方に興味をもつ。 ・中清掃工場や西部リサイクルセンターを見学して、ごみの処理方法や再利用の仕方について調べる。また、わかったことを新聞にまとめたり、ごみを減らすために自分たちでできる取り組みを考える。 ・ごみの処理や再利用は、人々の健康な生活の維持に役立っていることに気づく。
9	○くらしのうつりかわり ・古い道具と人々のくらし ・文化財や年中行事	28	<ul style="list-style-type: none"> ・昔の道具のようすや使い方を調べて、そのころのくらしについて考え、昔の人々の知恵や工夫に気づく。 ・今と昔の道具の違いを通じて、人々の暮らしの変化を知る。 ・歴史を伝えるものを見つけ出したり調べたりすることを通して、人々の願いが込められていることに気づく。 ・学区にある古いもの古くから伝わる行事のマップを作る。
10 11 12 1 2 3	・地域の開発につくした人びと ○わたしたちの県の様子 ・広島市の位置と広島県の位置 ・広島県のいろいろな地域 ・広島県の広がりたくらし	30	<ul style="list-style-type: none"> ・人々の願いにもとづいてはじまった太田川改修工事について調べる。 ・太田川改修工事が終わった後の人々のくらしの移り変わりを調べ、発表する。 ・広島県の特色を調べて絵地図を作る。 ・県の地形や交通網、人口の分布の様子について調べて白地図にまとめ、広島県の特色について考える。 ・大崎下島のみかんづくりや熊野町の筆づくりの様子を調べる。 ・広島県のそれぞれの地域や広島市のことについて調べ、特色をとらえる。 ・広島県の人々の生活や産業は、県内だけでなく国内の他地域や外国とも結びついていることを調べる。 ・調べたことから、広島市とそれぞれの地域とのつながりを話し合う。 ・国際平和文化都市としての広島市の役割を話し合う。
授業時数の合計			85時間

社会科の評価は

観 点	評 価 基 準	評 価 方 法
社会的事象への関心・意欲・態度	・地域社会における社会的事象に関心をもち、それを意欲的に調べることを通じて、地域社会の一員としての自覚をもつとともに、地域社会に対する誇りと愛情をもとうとしているかどうかという観点から見ます。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習態度 ・学習中の応答
社会的な思考・判断	・地域における社会的事象から学習の問題を見いだして追究・解決し、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連について考え、適切に判断しているかどうかという観点から見ます。	<ul style="list-style-type: none"> ・発表内容 ・発表の様子 ・調べ学習
観察・資料活用の技能・表現	・地域における社会的事象を的確に観察、調査したり、地図や各種の具体的資料を効果的に活用したりするとともに、調べた過程や結果を工夫して表現しているかどうかという観点から見ます。	<ul style="list-style-type: none"> ・見学メモ ・手引きの活用 ・テスト、プリント
社会的事象についての知識・理解	・地域の産業や消費生活の様子、人々の健康な生活や安全を守るための諸活動、地域の地理的環境、人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きを理解しているかどうかという観点から見ます。	<ul style="list-style-type: none"> ・絵地図 <p>など総合的に評価します。</p>